

日付	令和 8年 5月 12日
担当所属	山梨県立甲府工業高等学校
担当者名	教頭 鈴木 健治
連絡先	055-225-6167(専攻科直通)

甲府工業高校専攻科創造工学科 次代を担うエンジニア育成「実践社会学」授業の公開について

**サーブの「速度」と「正確性」をデータで最適化！
専攻科生が加速度センサー等を用いて、テニスのスイング分析に挑む**

専攻科創造工学科の学生 20 名は、データサイエンスの実践授業「実践社会学」において、身近な課題を科学的に解決する取り組みを行っています。本年度は「体育」の授業と連携し、山梨県内の企業「ヴィジョナリーパワー株式会社」および「株式会社スクーミー」と協働して、テニスのサーブにおけるスイングスピード向上と正確性の両立をテーマとしたデータ分析プロジェクトを開始します。

本プロジェクトでは、「フォルトをしない（サーブがコートに入る）」という制約の中で、いかにスイングスピードを高められるかという課題に対し、データに基づいた最適解を探ります。学生たちは、どのような腕の振りやラケットの角度が結果に影響するか仮説を立て、実験と検証を繰り返します。

技術面では、株式会社スクーミーの協力を得て、加速度や角度を計測できるデータセンシング装置をラケット等に装着し、サーブ時の挙動を数値化します。収集したデータは、ヴィジョナリーパワー株式会社の助言を得ながら統計的手法で分析し、スイングの特性とボールの着弾結果（イン／アウト）との相関関係を調査します。

この取り組みは、当科が展開する「モノづくり教育の HUB 形成事業」の一環です。学生たちは、センサーから得られる限られた数値からいかに有益な情報を引き出し、実際の技術向上に繋げるかという、実践的なエンジニアリングのプロセスを学びます。

授業公開の日程については以下の通り

日時:令和 8年 5月 18日 9:00～ 10:00 授業公開

場所:甲府工業高等学校部活棟(県立大学の北側、詳細はお問合せください)

※グループワークを主体としていますので、随時、質疑応答いたします

※雨天時は、甲府工業高校専攻科棟にて行います

○担当: 専攻科創造工学科 教諭 村松 久徳
電話 055-225-6167
FAX 055-225-6168